

第73回

「社会を明るくする運動」

お気軽に
お越しください。

市民集会のご案内

入場
無料

日時 7月1日(土) 午後1時30分～午後4時

場所 吹田市文化会館(メイシアター) 中ホール

「社会を明るくする運動」
大阪府推進委員会キャラクター
アカルイーネ



講演会 『インターネット被害』から子どもを守るには
手話通訳 あります ～子どもが危ない! スマホ社会～

佐藤 佳弘 氏
(さとう よしひろ)

(株)情報文化総合研究所 代表取締役/武蔵野大学名誉教授 等

プロフィール

東北大学を卒業後、富士通(株)に入社。現在は、(株)情報文化総合研究所 代表取締役、武蔵野大学名誉教授、総務省自治大学校講師等を務める。生活分野に情報化の波が及ぶことを早期から予見し、1995年に他に先駆けて「生活の情報化」をテーマにした書籍『生活と情報技術』(アグネ承風社)を出版。その出版と同時に、大学院(博士後期課程)に社会人入学し、情報が生活に及ぼす影響について研究を深め、現在は各地で講演活動を行っている。



演奏会 吹田市立千里丘中学校 吹奏楽部演奏会



ごあいさつ

こんにちは! 吹田市立千里丘中学校吹奏楽部です。千里丘中学校吹奏楽部は1年生29人、2年生29人、3年生26人の計84人で活動しています。本校の部活動の中でも、特に人数が多く、にぎやかで、毎日笑いが絶えず楽しく活動しています! 今回の演奏会は全学年で出る初めての舞台になります! 演奏の場を与えてくださった方々、地域の方や保護者の方に感謝の気持ちを持ちながら、一生懸命演奏します!

パワフルな千中サウンドをお楽しみください!!

演奏曲

「美女と野獣」・「マードックからの最後の手紙」ほか

「社会を明るくする運動」吹田市実施委員会構成団体・機関

吹田地区保護司会	吹田ロータリークラブ	日本ボーイスカウト大阪連盟吹田スカウト連絡会	吹田防犯協議会	吹田さんくす名店会商業協同組合
吹田地区更生保護女性会	吹田西ロータリークラブ	吹田市ガールスカウト連絡会	吹田小売商業等連合防犯協議会	北大阪農業協同組合
吹田市社会福祉協議会	吹田江坂ロータリークラブ	吹田母子会	吹田子ども家庭センター	吹田市
吹田市民生・児童委員協議会	吹田ライオンズクラブ	吹田母親大会連絡会	吹田市医師会	吹田市教育委員会
吹田市赤十字奉仕団	吹田東ライオンズクラブ	吹田市こども会育成協議会	吹田市歯科医師会	吹田市立学校校長会
吹田市青少年指導員会	吹田江坂ライオンズクラブ	吹田市社会体育団体連絡会	吹田市薬剤師会	吹田警察署
吹田市34地区連合自治会	吹田交通安全自動車協会	吹田商工会議所	吹田地区少年指導委員連絡会	大阪保護観察所
吹田市PTA協議会	吹田地区少年補導員連絡会	吹田青年会議所	吹田市地区公民館長会	(順不同)
吹田地区少年補導協働員連絡会	吹田BBS会	吹田市文化団体協議会	吹田市青少年対策委員会連絡協議会	

社会を明るくする運動（社明運動）

毎年7月は「社会を明るくする運動（社明運動）」強調月間です。

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせて、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

吹田市では、この運動への地域の人々の理解と参加を求め、43の団体・機関で「社会を明るくする運動」吹田市実施委員会を組織し、毎年7月に様々な取組を行っています。

■ 吹田地域での社明運動の主な行事

【市民集会の開催】

7月1日(土) 午後1時30分から、吹田市文化会館（メイシアター）中ホールで市民集会を開催します。

【地域集会の開催】

地域の各種団体の共催で、座談会や講演会等を開催します。

【清掃車による啓発】

清掃車でスピーカーによる広報活動を実施します。

【その他】

標語パネル、のぼり等による啓発活動、矯正施設等に贈る「愛の募金」活動を実施します。

「社会を明るくする運動」 標語パネル

このパネルは、社明運動吹田市実施委員会が、啓発事業の一環として作製し、市内の多くの事業所や団体・個人に購入及び掲示していただいているものです。

購入していただいた代金は、社明運動の事業費の一部に充てられています。



【お問合せ先】「社会を明るくする運動」吹田市実施委員会事務局
(吹田市役所 福祉総務室 ☎06-6384-1363 直通)

青少年の非行やいじめの問題でお悩みの方へ

※下記の相談機関へご相談ください。

【ぶらっとるーむ吹田(青少年活動サポートプラザ内)】 ☎06-6816-8534	毎週月曜日～土曜日 10時00分～20時00分
【吹田市立教育センター】 ☎06-6384-4488	毎週日曜日・祝日 要予約
【大阪府茨木少年サポートセンター】 ☎072-625-6677	毎週月曜日～金曜日・第3日曜日 9時00分～17時00分
【大阪府吹田子ども家庭センター】 ☎06-6389-3526	毎週月曜日～金曜日 9時00分～17時45分
	毎週月曜日～金曜日 9時00分～17時45分

身体をむしばむ恐ろしい薬物乱用をなくそう

覚せい剤、大麻、コカインなどの薬物の乱用は、大人だけでなく中学生・高校生にまで広がっています。また、近年、特に若者の間で大麻が流行しています。

乱用のきっかけは、同級生や友人に誘われたり、好奇心で遊び半分に使ううちに薬物の依存性に染まってしまうケースが増えています。「気持ちよくなる」、「やせられる」など親切に見せかけた誘いの言葉や、誤った情報に軽い気持ちでのせられてしまうケースなど様々です。

薬物は依存性が高く、一度でも乱用すると、日常生活や人生を狂わす非常に危険なものです。無防備な子どもたちに薬物がせまっています。今こそ、社会全体が薬物乱用に危機感を持ち、その実態について正しい知識と恐ろしさを知り、未然防止のために協力し合わなければいけません。

薬物乱用についての相談窓口

吹田警察署刑事課 ☎06-6385-1234

近畿厚生局麻薬取締部 ☎06-6949-3779



みんなの力で暴走族を追放しよう

将来ある青少年が、集団不法行為に参加し、暴走行為の果てに生命を失い、事故による高額な損害賠償で家族が苦しんでいます。単に警察の取締りの強化だけでなく、暴走族を生んだ背景を市民一人ひとりが振り返り、家族から地域から暴走族を出さない取組みが大切です。